



第499回 2/3(火) 大和ウクレレ倶楽部

出演 山下セイジさん(講師) 鈴木明雄さん(部長)
座間久美子さん(部員)

発足は2013年、山下先生がウクレレに“ど”はまりして、広報に「ウクレレ教室の生徒求む」を出したのがきっかけです。今は月2回、1クラス10人前後で、6クラスに分かれて活動しています。ウクレレが好きということがありますが、音楽が大好き。音楽の本質は楽しいこと。テクニックや音楽的な知識とかもありますが、何よりも楽しくやること。一人でも音楽はやれますが、やはり一番楽しいのは、曲に向かって心一つにして合わせていくアンサンブル。「レッスンも出来るだけ朗らかに楽しくやりたいと思っています」と話しました。大和ウクレレ倶楽部の大きな特徴は歌を歌うこと、“歌うウクレレ集団”です。ウクレレというと、ハワイアンを連想されますが、ハワイアンはほとんど演奏せず、いろんなジャンルを演奏しています。ウクレレというと、みなさん笑顔になる感じが



します。その笑顔が大事なと思います。ウクレレは敷居が低く、間口が広い楽器、練習していけば奥も深いです。ウクレレを通じて、みんなが笑顔になる機会が増えることを望んでいます。

☆3月の出演

- 第501回 3/3(火) Story Time
- 第502回 3/17(火) 特定非営利活動法人 たんぼぼ 障がい者自立支援 たんぼぼ事業所 パン工房麦の香り
- 第503回 3/31(火) 食品体験サンプル あいさんさん

FM やまと 77.7MHz 第1.3.5(火) 放送 9:00~9:30 同日再放送 15:00~15:30

TSUBASA's トーク 第53回 小さなころの夢はカブトムシ



「年をとってくると、本当に気の合う、少しの友達が大事だったりするのよ〜」ボランティア生活中にシニア世代の女性から、岩手県のご自宅での飲み会で聞いた話だが、本当のことだろうか。

2月、旧友3人と北海道旅行に出かけた。20代の小僧が旧友と言うのもおかしいのだが、実際、幼馴染のうち2人の女性は幼稚園に入る前からの友達で、もう1人の男性も小学生時代に僕に野球を教えてくれた友人だ。

その野球少年だった彼が北海道出身の女性と結婚し、子供が生まれるタイミングで夫婦で道外に出るということで、「折角なら北海道を堪能しておこう」という話になったのが始まりだ。鉄棒、縄跳び、鬼ごっこなど、昔から体を動かす遊びをよく一緒にやっていたので、今回の

旅行でもワカサギ釣りや犬ぞり、氷祭りの散策など、レジャー中心で意見がまとまった。

ワカサギ釣りは当然のようにチーム戦で数を競うことに。北海道の白老町にあるポロ湖には氷が一面に張って、白い景色の中にカラフルなテントが並んでいる。僕らはテントの中に椅子を並べて、足元の穴に釣り糸を垂らした。相手チームの女性2人は調子が良く、コツをつかんで次々釣りあげた。僕も順調に釣れた。魚は小さいが、小刻みに震える竿を持ち上げて魚が現れると非常に楽しい。しかし元野球少年のSはなかなか釣れない。さすがに相手チームも「竿先をチョンチョンって動かして、魚が食べたら持ち上げて合わせてみて」とアドバイスをくれる。



彼もそれから釣れるようになり、結局、初めに分けていた魚用のバケツも同じものを使った。少年少女時代なら、下手な相手をけなしたりしたものだったけれど。

氷祭り支笏湖 氷濤まつりを訪れたのは、風もある極寒のなかだった。

僕たちは雪だるまのように丸くなるまで着込んで、氷の壁の道を進んで会場に向かう。道を抜けると「わあ、すごい。これ本物？」と言い合う旧友の声が聞こえて、目の前にカラフルにライトアップされた巨大な氷の柱がいくつも現れた。はしゃぐ懐かしい声を聞く嬉しさも重なり、見上げるほど高い氷の柱と、圧倒的な自然の力に感動して声が出なかった。巨大な氷の壁に囲まれて記念撮影。3人と横に並んだ時、一緒に来ることができて心から良かったと思った。

3人は、僕の小さなころの夢がカブトムシだと未だに覚えている。過去の失敗も、今の失敗もお互いに隠せないもので、接するにはプライドを捨てるしかない。そんな彼らが人生の次の一歩を進めるということで、本気で応援したい。睡眠時間を削って旅程を詰め込んだが、疲れを感じる余裕もないほど楽しかった。



サポーター 尾畑 翼



第500回 2/17(火) 大和市民活動センター

出演 望月 則男 (拠点やまと 会長)
松井 竜司 (大和市 つながり推進課)
船越 英一 (拠点やまと スタッフ)

「大和市民活動センター管理運営事業」は大和市の行政提案型「協働事業」として「大和市つながり推進課」と「拠点やまと」が担っています。「市民活動」を広げて行きましょう！をモットーに皆さんの活動を応援している中間支援組織です。早いもので初回放送2007年12月4日から始まり、パーソナリティーの方は ジョニーさん から始まって 今城 謙士さん、まちだ まあちさん、本日のサトウ ユキエさん とリレーされ、「おんぶにだっこ」本当に、お世話になっております！

こちら市民活動センター側のスタートは 櫻井が担当しました。石川、辺見、佐々木、現在長谷部へと引き継がれています。

最後に 船越より「常に“感謝”の気持ちをもって生活しています。大和市民活動センターの長期間活動維持、このFM やまと ~やまとっこ ☆ みつけた ~ がここに500回を迎えられたことも皆さんに対する“感謝”しかありません。」と締めました。

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第224号 2026年3月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行

3月号
2026

ペテルギウス玄関
2月28日の生け花



第18回 やまと国際アートフェスタ テーマ 世界はいろいろ

さがみ農業協同組合大和地区運営委員会賞受賞 麦谷 一颯(むぎや いぶき)さん 台湾 大野原小学校6年

タイトル エターナル・ピース

メッセージ 何年経っても、自然などが維持できるほど平和で素敵な世界であることを望んで描きました。特に地球に注目してほしいです。すべての国がはっきり見えるように、影を加えました。

表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)主催 < やまと国際アートフェスタ > の入賞作品を毎号掲載しています。

★やまと国際アートフェスタは「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)の主催で毎年開催されています。

★IFCは、草の根の国際交流、外国人支援を行っている、「ともにくらすまち大和」を考えるボランティアグループです。

協働事業提案などを募集

市では、行政だけでなく、市民や事業者など 地域に関わるすべての人が知恵や力を出し合い、地域の公共的課題を解決していくという考え方を「※新しい公共を創造する市民活動推進条例」の中で定めています。この考えを実現するため、令和9年度から実施する協働事業提案(市民提案型)と行政提案型の協働事業者を募集します。

●対象:市と協働で実施し、社会に貢献する非営利の事業(宗教、政治、選挙に関するものを除く)

●申し込み:3月14日(土)から4月18日(土)までに、応募書類(協働事業企画書など)を直接ペテルギウス内大和市民活動センターまで提出してください。(日曜日、第3月曜日を除く)。

- 募集要領と応募書類は、市のホームページからダウンロードできます。また、市役所つながり推進課、同センター、各学習センターでも配付します。※同条例に基づく市の施策に対する意見・提案もあわせて募集します。
- 随時、制度説明・相談を受け付けています。

《問い合わせ》

ペテルギウス内 大和市民活動センター

☎(260)2586 または

大和市役所

つながり 推進課市民活動サポート係

☎(260)5103 FAX(260)5138



大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第224号 発行日:2026年3月10日

発行:大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00>
<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日>
〒242-0018 大和市深見西 1-2-17

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
e-mail:yamato@ar.wakwak.com
http://www.kyodounokiyoten.com/

春を感じた旅 三島、静岡、修善寺



今回訪ねた「女将の雛飾り」の旧旅館は江戸川乱歩の定宿だった

2月下旬、春が来る前に(立春は過ぎてはいるけれども、実際に春めく前への意)、自分へのご褒美旅ということで、三島駅そばのホテルに連泊し、三島、静岡、修善寺と近場をゆるゆると観光して回った。2日目に去年の10月以来という雨に見舞われた(NHK 静岡のアナウンサーがそう伝えていた)が、総じて暖かく、着てきたオーバーコート、マフラー、手袋、インナーがじゃまになった。今回の旅の目的は、三島の鰻と三島大社を訪ねること、静岡県立美術館に、石田徹也さんの作品を観に行くことだったので、その他は空白が多く、あまり急がない旅となった。雨の日はホテルにこもっていたし、夜は、ホテルのコース料理を美味しかったし、朝のバイクには、アジの開き一尾や鯖の味噌煮があっただけ嬉しかった。3日目の朝、三島駅の向こうに大きな富士がホテルのレストランの窓越しに見えた。大きい富士だ。静岡出身の人が、穏やかで、のんびりしているように感じられるのは、温暖な気候と、富士が身近に感じられるせいかもしれない。(あくまでも私見)
今回は、この旅の様子を写真で紹介する。今回、修善寺にて大正時代に建築されたお宿「花小道」の二階広間にて、「女将の雛飾り」を見ることができたので、昨年2月に訪れた「勝浦の雛飾り」も合わせてご紹介する。(この項:文と写真 :船越英一)



庶民の雛飾りとして誕生した「吊るし雛」かわいい子がいっぱいいました



今回の修善寺では一番旧かった江戸期のもの。いろんなホテル、旅館から寄贈されている



三島駅そばホテルレストランから臨んだ富士山



お雛様美人さん、下は三人仕下(さんになじょう)って言うの?



三島市立楽寿園という公園という公園に 不思議な鏡部屋があります



修善寺で出会った居酒屋さんの金目煮つけ定食ランチ



三島から修善寺に向かう「伊豆箱根鉄道駿豆線」、平日だったせいか空いていた



三島大社の鹿 煎餅をねだっている



修善寺「花小道」の「女将の雛飾り」入場料300円



三島広小路の 絵本屋さんの前にあった3枚の汚水樹。デザイナーさんの1点もの。かわいい



三島のうなぎ大好きなんです

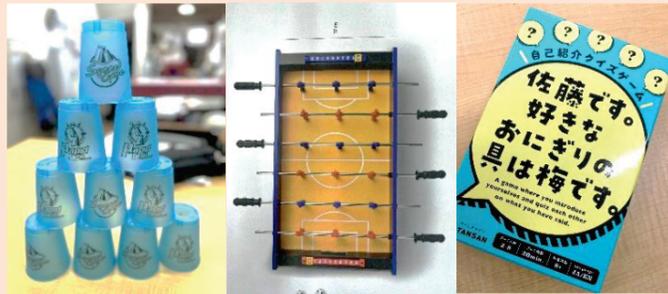


昨年訪ねた勝浦市の神社と体育館の雛飾り

市民交流カフェ卒業 進級おめでとう特別編開催!! 3/18(水) 15:00~17:30

ここにきたらなにかができる...
きっとなにかがうまれる
ここにくるとだれかにあえる...
ここにくるとだれかとつながる

みんなの旅立ちをお祝いで、**ボードゲームカフェ**を開催します。みんなきてね。待ってま〜す。



新着、フットボールゲームあります!!

大和市民活動センター「ニュースレター」

大和市民活動センターは行政提案型協働事業として「拠点やまと」が運営していますが、毎月1回(25日前後)、市民活動センター登録団体・個人登録者・大和市関係活動施設・県内各市民活動サポートセンターなどに市民、NPO 活動などに有用な情報をメール配信しています。この情報は、当センターのホームページでも見ることができます。掲載希望の際は、お問い合わせください(電話 046-260-2586, mail yamato@ar.wakwak.com)

例えば2月26日発行号ではこんな内容を掲載しています。

◇食を通した居場所づくり応援プロジェクト 2026

実施団体:一般財団法人ニチレイ MIRAlterrace 財団/一般社団法人全国食支援活動協力会

子どもから高齢者まで、食を通した居場所づくりに取り組む団体の継続的な発展を願い、安定的な活動に要する経費の一部を助成する。食を通した居場所づくりを通じて、人々の豊かな食生活や健康増進に貢献している方々に助成。

期間:~3月20日(金)<17:00 まで>

[ニチレイミライテラス | 助成募集について](#)

◆やまと子どもミュージカル

「第20回記念公演 ミュージカル ロビンソン*ロビンソン」

・日時:4月18日(土) 昼組 12:30 開演 / 夕組 16:30 開演

・場所:大和市文化創造拠点シリウス メインホール

[詳しくはこちら\(HP\)をご覧ください](#)

FM やまと(77.7MHz)様に感謝

やまとっ☆みつけた 第500回を超えて

毎月 第1・3・5の火曜日の9時と15時からの30分間、「大和市民活動センターだより~やまとっ☆みつけた~」が、FM やまと「やまもり☆ ホットスクランブル」の枠の中で、市民活動センター登録団体などが出演して、活動や想いを伝える場を2007年12月から提供していただいております。

ラジオに出る?声だけけど、おめかして、おしゃれして、緊張して、事前にパーソナリティからの質問に答える台本を手渡して。でも本番ですべてが飛んでしまって、頭の中が真っ白という方が多いと聞きます。(ぼくは違うけど)

でも、大丈夫。プロが優しく導いてくれます。そして何より、ラジオに出ることによってこれまでの自分たちの活動をまとめて振り返ることができる。なんと有意義な時間でしょう。「拠点やまと」では、「やまとっ☆みつけた」に出演したい団体を大大募集しています。いつでもお問い合わせください。(電話 046-260-2586, mail yamato@ar.wakwak.com)



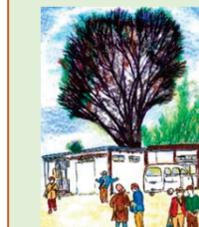
第1回 協働の拠点運営委員会 2007.12.4



第100回 大和市芸術文化振興会 2010.4.20



瀧本放送局長から花束を頂いた望月会長



第200回 拠点やまと 2013. 2018. 12.17



第300回 柏木学園高等学校 2017. 8.29



第400回 グロリアのスペイン語 2022.6.7

2月の展示コーナー

大和地区日中友好協会

〈共育ボード〉より

- ★日本パンダと中国パンダがかわいい
- ★幸せに生活できているのも「平和」なればこそですね!
- ★パンダが中国に行ってしまったって悲しいです。パンダが大好きです。パンダが日本に帰ってきますように
- ★はなの絵 うまさぎ ★道の字 漢字うまいね~!!!!
- ★めっちゃやさしか ★パンダに会えるかな...
- ★中国語を学ぶことができることにびっくりしました
- ★ベテルギウスさんへ いつもありがとうございます。いつも感謝しています。これからもがんばってください!
- ★パンダがいつも食べてるのはパンだ!!



市民交流スペース内の「展示コーナー」では、個人・団体の活動の紹介や作品展を行うことができます。申込み方法については、大和市民活動センターまでお問い合わせください。